

新潟県スポーツ協会プレ創立 100 周年記念
～We Love Sports We Love Niigata～
第 45 回新潟県スポーツ少年団競技大会
第 45 回サッカー大会開催要項

「この事業は公益財団法人新潟県スポーツ振興米山稔財団の助成を受けて実施しています」

「公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業」

1. 趣 旨 地域スポーツの振興に伴い、各スポーツ少年団がそれぞれ活発な活動を展開している。
この状況に即し、スポーツを愛好する団員が一堂に集い、日頃鍛えた技を競いながらお互いの交流を深めるとともに、団員の能力開発を目指す場とする。
2. 主 催 公益財団法人新潟県スポーツ協会新潟県スポーツ少年団
3. 共 催 長岡市 長岡市教育委員会 公益財団法人長岡市スポーツ協会
(予定)
4. 後 援 新潟県 一般社団法人新潟県サッカー協会 新潟日報社
(予定)
5. 主 管 長岡市スポーツ協会 長岡市スポーツ少年団サッカー指導者連絡協議会
(予定)
6. 協 賛 株式会社アルペン
7. 期 日 予選リーグ 令和 7 年 8 月 23 日 (土)・24 日 (日)
順位決定戦 令和 7 年 8 月 30 日 (土)
8. 会 場 ニュータウン運動公園 サッカー場
〒940-2148 長岡市陽光台 5 丁目 3 TEL : 0258-86-7386

9. 日 程

大会 1 日目・2 日目		大会 3 日目 (順位決定戦)	
開 場	8 : 00	開 場	8 : 00
指導者会議	9 : 00	指導者会議	9 : 00
開 会 式	な し	競技開始時間	9 : 30
競技開始時間	9 : 30	閉 会 式	16 : 00 予定 (表彰対象チーム)

10. 参加資格

- (1) 令和 7 年度日本スポーツ少年団に登録している団員及び指導者。
- (2) スポーツ安全保険等に参加している者。

11. 参 加 枠

- (1) 各地域の参加枠は下記のとおり。

競技種別	上越・中越地区	下越地区	合計
小学生	9 (開催地枠 1 含む)	7	16

※1 上越地区を中越地区と統合し、上越・中越地区とする。

※2 参加枠は、過去2年間で地区予選に出場した団数に応じた比例配分方式で計算する。

(2) 開催地区から推薦で1チーム参加することができる。

12. 表彰 1位、2位、3位の単位団には賞状と入賞メダル（新潟日報社寄贈）を授与する。
また、4位、5位及び9位（下位トーナメント1位）の単位団には賞状を授与する。

13. 申込方法

- (1) 単位団ごとに、所定の参加申込書に記入のうえ申し込むこと。
- (2) 参加申込書は下記へ、令和7年7月28日（月）までに申し込むこと。（期日必着）

〒940-0084 長岡市幸町2-1-1 さいわいプラザ内
公益財団法人長岡市スポーツ協会
長岡市スポーツ少年団事務局（小川・伊藤）
TEL：0258-34-2130 FAX：0258-34-2170
E-mail：n-sposyo@n-spokyo.or.jp
URL：http://www.n-spokyo.or.jp/

- (3) 参加申込書にスポーツ少年団登録システムの帳票を利用し登録確認用紙（団情報・団員名簿・指導者名簿）を必ず添付すること。
- (4) 申込み時点で未登録者がいた場合は、その者は出場することはできない。

14. 参加料及び振込先

- (1) 1チーム3,000円を下記口座に振り込むこと。

第四北越銀行 長岡市役所支店 普通口座 81313

コウエキザイダンホウジンナガオカシス ポー ツ キョウカイ カイチョウ ノグチツヨシ
公益財団法人長岡市スポーツ協会 会長 野口 剛

- (2) 参加料振込後、別紙「納入書」に必ず振込書等を添付して電子メールで送ること。
- (3) 振込手数料は自己負担とする。

15. 競技方法

- (1) 本大会は、8人制サッカーの前後半制で実施する。
- (2) 2024/2025（公財）日本サッカー協会競技規則及び本大会で定める大会規定による。
- (3) 大会1日目は、4チームリーグ×4ブロック予選リーグとし、大会2日目は、各予選ブロック上位2チームによる決勝トーナメント戦と、下位2チームによる下位トーナメントを実施する。
なお、大会2日目への出場を辞退するチームがある場合は、同一リーグ内の順位を繰り上げる。
- (4) 本大会の試合時間は30分（前半15分、ハーフタイム5分、後半15分）とする。
- (5) 大会1日目の予選ブロックの順位決定は、①勝点・②得失点差・③総得点・④直接対戦結果の順で決定する。ただし、この方法で予選ブロックの順位を決定できない場合は、全試合終了後に3名のPK戦にて決定をする。
- (6) 大会2日目の順位決定トーナメントにおいて勝敗を決定できない場合は、試合終了時の出場選手のうちの3名のPK戦にて勝敗を決定する。ただし、決勝戦で同点の場合に限り前半各5分（ハーフタイム1分）の延長戦を行い、それでも勝敗を決められない場合には3名のPK戦を行って勝敗を決定する。

- (7) ベンチ入り人数は団員8名以上20名以内とし、監督、コーチ、マネージャー等については2名以上3名以下が必ずベンチ入りすること。
- (8) 申し込み締め切り後は特別な事情がない限り、登録団員以外の選手交代は認めない。特別な事情で団員を交代する場合は、指導者会議の了承を得るものとする。
- (9) 指導者は、ベンチ入りした選手全員を必ず毎試合出場させること。
- (10) 試合の審判については、主審と補助審の2審制とする。
- (11) 試合球は公認4号球とし、大会期間中の試合球については大会本部で用意する予定。
- (12) コート、ゴールは少年用とする。
- (13) ユニフォームには背番号をつけ、ファースト・セカンドの濃淡2着を必ず用意すること。
- (14) スパイク、レガース等のサッカー用具一式は必ず着用すること。試合前にチェックを行う。
- (15) 今年度の予選リーグは、大人1面（小学生2面）しか確保できなかったため、8チーム毎の予選リーグとし、8月23日（土）・24日（日）の2日間に分けて開催する。
なお、順位決定戦は、8月30日（土）に上位トーナメント及び下位トーナメントを開催する。
- (16) 今年度の予選リーグは2日間に分けて実施するため開会式は執り行わない。
- (17) 試合を棄権した場合スコアについては0-4とする。

16. その他

- (1) 天候状態によっては団員の体への負担を考慮し、試合時間及び日程等を変更する場合があるほか、試合を中断または延期し、危険な状態と判断した場合は大会自体を中止することもある。
- (2) 夏季での開催となるため、大会主催者はできる限りの対策を施すが、参加各単位団も暑さへの対策を施して参加すること。
- (3) 単位団で審判員の資格を有する者を必ず1名以上帯同させること。
- (4) ピッチ内には、水以外の持ち込みは禁止とする。
- (5) 大会参加の各団は、開会式・閉会式に必要となるため、団旗を必ず持参すること。
- (6) 組合せ等は、原則として主催者又は主管団体の責任で行う。
- (7) 各単位団の代表者は、当日の指導者会議に必ず出席すること。
- (8) 審判の判定等についての異議申し立ては一切認めない。
- (9) 指導者会議の決定事項に従わない場合は、退席処分又は単位団参加を失格とする場合がある。
- (10) 開催両日とも、出場選手確認のためメンバー表3部を代表者会議までに大会本部へ提出すること。
- (11) 会場への往復経費及び大会中の疾病・傷害又は事故による医療費等は、参加者の負担とする。
- (12) 参加申込書は、必要に応じてコピー等のうえ使用すること。
- (13) 本大会において取得した個人情報、大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会結果掲載に係ること（掲示板・ホームページ・大会報告書・報道関係への提供等）、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等にものみ使用する。大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等により撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、インターネット等により配信されることがあるが、大会参加への申し込みとして申込書を提出した時点で、個人情報及び肖像権の取り扱いに関して承諾を得たものとして対応する。